

2023年度企画展

がん

ここまで来た
との How to deal with cancer
向き合い方

2023年4月28日(金)～2024年3月31日(日)

- 開館時間：9:00～16:30(最終入館16:00)
- 休館日：月曜・年末年始
- 入館料：無料

 内藤記念くすり博物館

ウェブサイト「くすりの博物館」 <https://www.eisai.co.jp/museum/index.html>

〒501-6195 岐阜県各務原市川島竹早町1 TEL：0586-89-2101 / F A X：0586-89-2197

主催



内藤記念くすり博物館



公益財団法人内藤記念科学振興財団

2023年度企画展

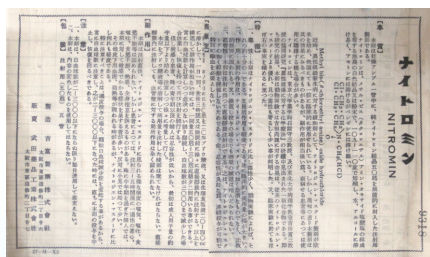
がん

ここまで来た
との How to deal with cancer
向き合い方

日本人の2人に1人ががんにかかり、男性の4人に1人、女性の6人に1人ががんで死亡すると推計されています。がんは遺伝子の老化に関わる病気ですから、高齢化に伴い、今後がんは増加するものと予測されます。

このように統計的には厳しい数字が出ていますが、その一方でがんの診断および治療技術は近年急速に改善してきました。治療技術の向上により、近年の統計では、がん患者全体の5年相対生存率は60%を超えており、がんの経験者やがん治療を継続されている「がんサバイバー」の数は、日本対がん協会によると700万人を数えているとされています。

がんの原因は解明でき、なぜ、がんが発生するのかという要因も次第にわかってきました。がんは今や「死に至る病」ではなく「感染症」と「生活習慣病」に変わりつつあります。がんを知ることにより、がん対策の重要な柱となっている「がんの予防・早期発見」、「がんの効果的治療」、さらには「がん共生」が可能となります。がんで命を落とさないための秘訣は「がんを知る」ことです。今回の企画により、がんを正しく知っていただくための一助となれば幸いです。



効能書「ナイトロミン」

ナイトロミンは日本人薬学者 石館守三と病理学者 吉田富三によって 1949 年に発表された日本初の抗がん薬です。ナイトロジェンマスタードより毒性を弱くした抗がん薬です。



内視鏡

オリンパス 昭和 36 年 (1961)
当初は白黒フィルムで撮影し、後にカラーフィルム撮影ができるようになりました。



内藤記念くすり博物館

〒501-6195 岐阜県各務原市川島竹早町1
tel. 0586-89-2101 / fax. 0586-89-2197
ウェブサイト「くすりの博物館」 <https://www.eisai.co.jp/museum/index.html>



博物館HP



Instagram

交通のご案内

岐阜方面

●岐阜バス「川島松倉」行 → 「川島中学校前」下車徒歩1.5km/20分

名古屋方面

●JR東海道本線「尾張一宮駅」下車 } 名鉄バス「川島」行
●名鉄名古屋本線「名鉄一宮駅」下車 } 「川島口」下車徒歩1.5km/20分

車でお越しの方

●東海北陸自動車道「岐阜各務原I.C.」より9km/15分
●東海北陸自動車道「一宮木曾川I.C.」より9km/15分
●名神高速道路「一宮I.C.」より12km/35分

**駐車場
無料**

